材料（製品）安全データシート

製品の名称	：冷却添加剤		ページ	：	1/4
データ更新日	：2006年6月6日		発行日	：	2006年6月6日
製品名称番号	：M1201141		SDS-ID	：	US/3.0

1． 物質/製品と製造/販売会社

製品の名称 ：冷却添加剤
適用 ：腐食物、切断・冷却添加剤
容器のサイズ ：1 リットル、5 リットル
データ製造者 ：ストルアス社
製造・販売会社 ：ストルアス社(StruersA/S)
Pederstrupvej 84, 2750 Ballerup, DENMARK (TEL：＋45-44600-800)
丸本ストルアス株式会社
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6(TEL：03-5688-2930)
緊急時の連絡先 ：丸本ストルアス株式会社 応用開発部
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6(TEL：03-5688-2917)

2. 成分の構成/情報

本製品は、塩、グリコーゲン、防腐剤 及び水を含有している。

薬品名	ECNo.	CAS No.	含有比 （%）	危険性の分類
水	231-791-2	7732-18-5	60～100	-
1,2,3-ベンゾトリアゾール	202-394-1	95-14-7	2.5～5.0	有害性:R22

注記：なし。

3． 危険性の特定

本製品は、危険性の区分には分類されない。

人体 ：本製品の危険性はほとんどないが、皮膚に付着すると軽度の炎症を引き起こす恐れがある。
環境 ：本製品には、環境に対する危険性はないと思われる。

4． 応急手当

吸入 ：患者を新鮮な空気がある場所に移し、安静にする。悪心がある場合は、この指示書を持参して、医師の診察を受ける。
皮膚に付着 ：汚染された衣服を脱衣して、水で皮膚を十分に洗浄する。
眼球に飛散 ：ただちに大量の清浄水で少なくとも10分間洗眼する。コンタクト・レンズは取り外して、まぶたを大きく開ける。
経口摂取 ：ただちに口内を洗浄して、大量の水を飲む。容態を観察する。悪心がある場合は、この指示書を持参して、医師の診察を受ける。

5. 消火方法

消火剤	：材料を包み込むような消火剤を使用する。
特定危険性	：特になし。
消防士の防護用具	：消防用呼吸器保護：職場内計時防火規定に従う。

6. 偶発的漏洩時の対応

人身保護対策	：皮膚に付着したり、眼球に飛散しないように注意する。 人身保護用具は、第8項を参照する。
環境保護対策	：河川、土壌などに排出してはならない。
清掃方法	：せきを作り、砂やおが屑なその吸収材で回収する。第13項にしたがって、廃棄物処理をする。

7. 取扱方法と保管方法

安全な取扱方法	：皮膚に付着したり、眼球に飛散しないように注意する。 労働衛生管理を遵守して励行する。静電気に対する予防策をとる。
技術的対策	：可能な限り接触しない作業方法を採用する。
技術的注意	：局所排気を推奨する。
安全保管の技術的対策	：特にない。
保管条件	：元の容器に密栓して保管する。

8. 被曝防止と人身保護

技術的対策	：十分な換気を計る。局部排気を推奨する。
人身保護	：人身保護の機器は、CEN規格に従って、機器提供会社と共同で選定する。
呼吸装置	：散布中は、高効率粒子用人口呼吸装置を使用する。(P95)
手指保護	：保護手袋を着用する。ニトリル製の手袋を推奨するが、液体が浸透する可能性があり、頻繁な交換を推奨する。手袋の製造会社と共同で材料の浸透時間を確認し、最適な手袋を選定する。
眼球保護	：保護眼鏡又は顔面保護のフェイス・マスクを着用する。
環境被曝制御	：分からない。

９．　物理化学的特性

外観	：黄色の液体。
臭気	：ほのかな臭気。
水素イオン指数（pH）	：9.1
沸点	：分からない。
引火点	：該当しない。
爆燃性	：該当しない。
相対密度	：1.18
溶解性	：水に混和する。

１０．安定性と反応性

安定性	：常温で安定している。
禁止条件/材料	：強酸物質
危険な分解性物質	：常温においては特にない。

１１．毒物学的情報

吸入	：該当しない。
皮膚に付着	：長時間にわたって付着していると、皮膚が赤くなったり、炎症を引き起こす恐れがある。
眼球に飛散	：軽い炎症を引き起こす恐れがある。
経口摂取	：炎症や倦怠感を引き起こす恐れがある。
特定の影響	：不詳

発癌性	：全国毒物研究計画（NTP）	：なし。
	国際癌研究所（IARC）研究	：なし。
	職業安全保健局（OSHA）	：なし。

１２．生態学的情報

移動性	：水に溶解するので、河川などに拡散する恐れがある。
分解性	：本製品の生物学的分解性に関する資料はない。
生態系有毒性	：本製品は、環境に有害な影響を与える恐れはないと思われる。
体間蓄積の可能性	：体間蓄積性に関するデータはない。
その他の有害事項	：事例なし。

１３．廃棄方法

廃棄物や残留物を処分する場合は、地元監督機関の要請事項に従う。

残留廃棄物	：EWCコード：16 05 09

１４．搬送方法

本製品は、危険物の搬送に関する国際規則（IMDG、IATA、ADR/RID）の対象ではない。

１５．法的規制

ラベル表示　：デンマーク毒物調査センターは、製品の化学組成に関する製造業者の報告に基づいて評価を実施し、欧州経済共同体指針第67/548/EEC及び1999/45/ECに従って、本製品には毒物の分類やラベルの表示が義務づけられていないが、下記のラベル表示が必要である。

専門家のご要求があれば、材料(製品)安全データシート(MSDS)が可能です。

全国防火協会（NFPA） 評価　：－

特記事項　：毒性物質規制法（TSCA）に記載。

法令法規　：ヨーロッパ/アメリカ合衆国:
本材料(製品)安全データシートは、欧州共同体規則にしたがって作成した。

１６．その他

ユーザは適正な作業手順に習熟し、本書の内容に精通していなければならない。

デンマーク毒物調査センター(DTC) 担当者承認（署名）:

危険用語解説:
R22　：飲み込むと有害である。

本データシートの内容は現時点で有効な情報であり、通常の使用条件で、同梱資料又は取扱説明書に記載する使用方法で適正に取り扱う限り、弊社が知り得る最も正確な情報である。本製品を定められていない目的に使用したり、他の製品又は他の使用方法と併用する場合は、ユーザが危険性に責任を負う。

デンマーク毒物調査センター（DTC）
Kogle Alle 2, DK-2970 Horsholm, Denmark (TEL:+45-4576-2055, FAX: +45-4576-2455)